

2024 年 11 月 22 日 N Sユナイテッド海運株式会社

緊急対応演習・模擬記者会見を実施

当社は11月18~19日に、当社グループが所有し運航する鉱石専用船(本船)での海難事故を想定した緊急対応演習およびメディアトレーニングを実施しました。

本演習は、事故発生時の初動に習熟することを目的として毎年行なっているものです。一日目は、本船が大分港錨地で内航船と衝突した後、防波堤に衝突・座礁、内航船の船長が死亡、また本船の乗組員 1 名が負傷するというシナリオに沿って、海上保安部や社外関係先との対応や、当社グループ内での連携について確認しました。二日目にはメディアトレーニングとして、危機管理広報に関するセミナーおよび海運業界各紙の記者にもご参加いただき模擬記者会見を実施し、新たな課題を抽出することで今後の危機管理広報の対応強化を図りました。

当社グループでは、今後もさまざまな演習・トレーニングを通じて実効性向上に努め、中期経営計画「FORWARD 2030 II」に掲げる「サステナブルシッピング戦略」を推し進めてまいります。



緊急対策会議には、緊急対策本部長・山中社長(右から 二人目)のほか、海技・営業・管理部門役職員が参加



社長、藤田 (取)常務による模擬記者会見には業界紙記者 らが参加

本件に関する問い合わせ先:

総務グループマネジャー 薗田 恭 (TEL 03-6895-6225)